

文章入力によるアプリケーション起動

5W-4

高橋 俊二、澤野 貴、酒井 順一、羽生田 浩教、常澤 邦幸、伊與田 光宏

千葉工業大学

1. はじめに

グラフィカルユーザインターフェイス (GUI) の登場により、パーソナルコンピュータの操作が容易になりその普及も高まった。しかし初心者にとっては、どのアプリケーションがどういった処理をできるのか理解しづらい。そこで本研究ではユーザの行いたい処理を文章で入力することによってその希望を満たすことのできるアプリケーションを起動させ初心者でもコンピュータを使い易くすることを目的とした。

2. GUIの問題点

GUIにおける操作では、ユーザがアプリケーションを起動させるためにはマウスなどでアイコンをクリックすることで行う。しかし特定のアプリケーションがどういった処理を行うことができるかをユーザが知っていなければならず、初心者にとっては慣れるのに時間を要する。また、目の不自由な人にとっても、GUIによる操作は不可能に近い。そこで本研究では、まずユーザが特定のアプリケーション名ではなく行いたい処理を文章で入力する（図1参照）。入力された文章の中から、キーワードを抽出しそのキーワードに応じたアプリケーションを起動させるシステムを構築した。

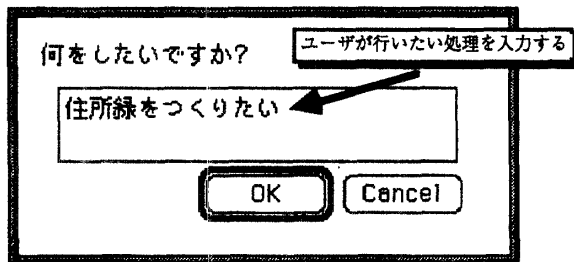


図1. システム画面

3. システム構成

Launching Application by the Input of Sentence

Shunji TAKAHASHI, Takashi SAWANO
Junich SAKAI, Hironori HANYUDA
Kuniyuki TOKIZAWA, Mituhiro IYODA
Chiba Institutet of Technology

本提案に基づく処理の流れを図2に示す。本研究においては、ハードウェアにMacintosh、ソフトウェアにCodeWarrior、AppleScriptを用いた。

ユーザが入力した文章の中からキーワードを抽出する。そのキーワードとアプリケーションを結びつけ選択されたアプリケーションを起動させる。アプリケーションを起動させるには処理中にAppleScriptを記述することで実現させる。AppleScriptの利点を以下に示す。

- ・ Scriptを簡単に修正でき拡張性がある。
- ・ アプリケーションだけでなく、各設定などにも応用可能。またアプリケーション起動までの操作においては、キーボードの操作のみでマウスなどは使わないようにする。

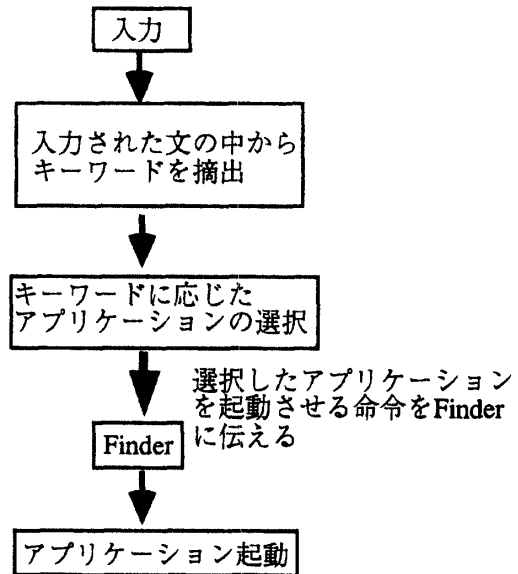


図2 処理フロー

4. おわりに

本研究では文章入力によるアプリケーションの起動を実現した。アプリケーションの起動だけでなく各設定などにも応用でき、これによって初心者がコンピュータを使用する際に操作を簡略化することができる。またシステムを拡張していくことにより、目の不自由な人にとっても有用な環境を提供できると思われる。